

第一次応募締切: 令和3年8月13日(金) ※募集人員に達し次第、締め切らせていただきます。

公益財団法人 北九州産業学術推進機構 宛

令和 年 月 日

フリガナ			
会社名			
所在地	〒		
*業種	1.製造業 2.建設業 3.サービス業 4.卸売業 5.小売業 6.その他()		
*資本金	万円	*従業員数	人
フリガナ	年齢		
受講者氏名	10代・20代・30代 40代・50代・60代以上		
所属部署	役職		
連絡先電話番号	E-mail	連絡は原則メールで行いますので、確実に受信できるアドレスをお願いします。	

*中小企業要件の判定に使用します。

受講希望講座(ご希望の科目「受講希望」欄に○をご記入ください)

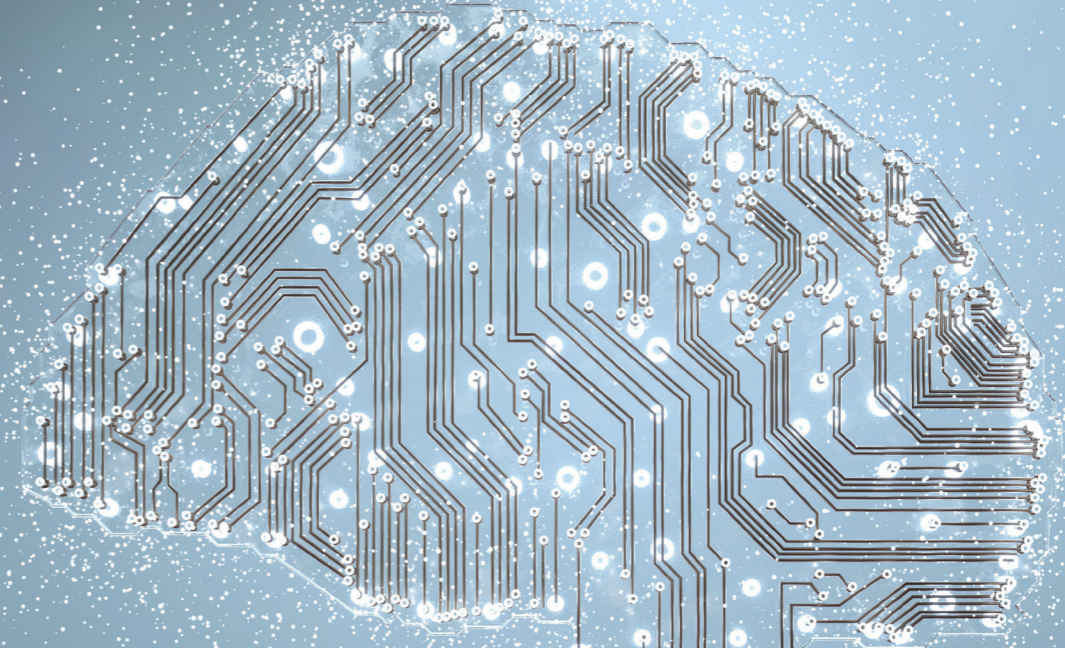
No.	科目	開催日	時間	定員	開催場所	受講希望
基礎編	1 楽しくなければ仕事じゃない～非常識な経営手法が企業と人を変える!～	8月27日(金)	14:00~15:00	500名	オンライン	<input type="checkbox"/>
	2 北九州市における企業向けロボット・デジタル化支援施策のご紹介		15:10~15:55			<input type="checkbox"/>
IoT編	1 IoTによる現場革新の全体像 スマホとQRコードで工程を見える化/治具の管理をセンサーとラズパイで見える化	9月22日(水)	13:00~15:00	15名	FAIS	<input type="checkbox"/>
			15:00~16:00	15名		<input type="checkbox"/>
	2 ラズベリーパイで始めるIoT	【1回目】9月29日(水)	10:00~16:00	8名	FAIS	<input type="checkbox"/>
		【2回目】9月30日(木)	10:00~16:00	8名	FAIS	<input type="checkbox"/>
3 IoTだけじゃない!すぐに使えるITツールで現場もバックオフィスも業務改善 設備の異常をAI活用で判定、生産ライン停止を回避	10月6日(水)	13:00~15:30	15名	FAIS	<input type="checkbox"/>	
		15:30~16:00	15名		<input type="checkbox"/>	
4 市内発汎用IoTツールHiBiKitを使いこなそう	10月13日(水)	10:00~16:00	15名	FAIS	<input type="checkbox"/>	
ロボット編	1 産業用ロボット基礎講座	【1回目】9月24日(金)	10:00~17:00	4名	FAIS	<input type="checkbox"/>
		【2回目】11月4日(木)	10:00~17:00	4名	FAIS	<input type="checkbox"/>
	2 ロボット活用講座	【1回目】9月30日(木)	10:00~17:00	4名	FAIS	<input type="checkbox"/>
		【2回目】11月11日(木)	10:00~17:00	4名	FAIS	<input type="checkbox"/>
	3 ロボットビジョン講座	【1回目】10月7日(木)	10:00~17:00	4名	FAIS	<input type="checkbox"/>
		【2回目】11月18日(木)	10:00~17:00	4名	FAIS	<input type="checkbox"/>
	4 協働ロボット体験講座	【1回目】10月14日(木)	10:00~17:00	4名	FAIS	<input type="checkbox"/>
		【2回目】11月25日(木)	10:00~17:00	4名	FAIS	<input type="checkbox"/>
	5 ロボットシミュレータ活用講座	【1回目】10月21日(木)	10:00~17:00	4名	FAIS	<input type="checkbox"/>
		【2回目】12月2日(木)	10:00~17:00	4名	FAIS	<input type="checkbox"/>
	6 ロボット・IoT連携体験講座	【1回目】10月28日(木)	10:00~17:00	4名	FAIS	<input type="checkbox"/>
		【2回目】12月9日(木)	10:00~17:00	4名	FAIS	<input type="checkbox"/>

※「IoT編No.2」、「ロボット編」の各科目は同じ内容で2回実施します。いずれかの日を選択ください。

申込方法	上記の申込書をFAXでお送りいただくか、電子メールで送信ください。 受講者の方には、事前・事後のアンケートへのご協力をお願いすることがあります。科目によっては、事前課題もあります。
個人情報の取り扱いなど	お申込時にいただいた個人情報は、本事業の実施、運営と講師に受講者情報をお知らせする場合にのみ使用いたします。
受講者への連絡	申し込み後、FAISから受講案内や受講料の確認などをメールで送信いたします。

ロボット・IoT・AI等を活用した

生産性向上スクールのご案内



中小企業の生産性向上や新事業開拓を目指し
 ロボット、IoT、AIといった新技術を社内へ導入・
 活用できる人材を育成するスクールです。

実施期間 令和3年 8月27日(金)～

対象者 中小企業の経営者・管理者・現場リーダー、公的機関職員、製造業等のOB人材、学生等

定員 各科目の定員をご確認ください。定員になり次第、締め切らせていただきます。

応募締切 第一次締切 令和3年8月13日[金]

一次締切後も申込み可能な科目がありますので、お問い合わせください。
 詳細はFAISホームページ <https://www.ksrp.or.jp/fais/iac/project/iotai.html> をご覧ください。

受講料

基礎編

- 一般(生産性向上に興味のある方) 無料
- 学生(大学生、大学院生、専門学生) 無料

IoT編 **ロボット編** ※専門的な内容となります

- 中小企業者、公的機関職員、企業OB 3,000円/日
- その他 10,000円/日

午後からの講座については受講料は半額となります。

お申し込み
お問い合わせ



公益財団法人 北九州産業学術推進機構(FAIS)イノベーションセンター
 担当者 廣瀬・濱崎・福嶋
 TEL:093-695-3006 FAX:093-695-3018 E-mail:sumamono@ksrp.or.jp
 〒808-0135 北九州市若松区ひびきの2番1号 産学連携センター2階



主催 公益財団法人 北九州産業学術推進機構
 共催 北九州市、北九州商工会議所

生産性向上スクール カリキュラム

基礎編

- ・中小ものづくり企業の生産性向上に向けた取り組みや人材育成について聞きたい
 - ・北九州市の生産性向上支援に関する施策や取り組みを知りたい
- (敬称略)

講義名	内容	講師名
楽しくなければ仕事じゃない～非常識な経営手法が企業と人を変える!～	自動車メーカー向けの大量生産を脱却し、「多品種・単品・無人化稼動」に取り組み、独自の生産管理システム「HILLTOP System」を確立。ITを駆使して、オフィスで若い社員が知的労働に生き生きと取り組む一方、工場では、人による作業を必要最小限に抑え、人がやるべきこと(知的労働)と、機械に出来ること(ルーティンワーク)を徹底的に分業。AI、IoT、Big Dataを活用した、HILLTOPが提案する新しい形の製造サービスをお話します。	HILLTOP(株) 山本昌治
北九州市における企業向けロボット・デジタル化支援施策のご紹介	北九州市は、ロボットやデジタル化など様々な新技術を活かすことで中小企業の成長を支援します。北九州市の多くの支援策の中から、中小企業に特におすすめのメニューを事例とともに紹介します。	北九州市 三浦一将

IoT編

- ・「IoT」について実際に体験し、学びたい
- ・社内のIT人材を育成したい

講義名	内容	講師名
IoTによる現場革新の全体像	ものづくり現場へのIoT導入、工場のスマート化について、センサー、IoTゲートウェイ、クラウド、セキュリティの基本や、中小企業の事例を含め、広くご紹介いたします。	(株)ハビクロ 中田佳孝
事例紹介:スマホとQRコードで工程を見える化 事例紹介:治具の管理をセンサーとラズパイで見える化	事例1:現場の作業情報をスマホとQRコードで瞬時にデジタル化して日々の工程管理を効率化したイワキ工業の事例を紹介します。 事例2:蒸着治具台車の使用回数をセンサーとラズパイでカウントし紙の管理をデジタル化した石川金属工業の事例を紹介します。	イワキ工業(株) 松本俊満 石川金属工業(株) 藤田裕樹
ラズベリーパイで始めるIoT	ユーザーフレンドリーなソフトウェア開発ツールNode-red、MySQLデータベース、および保存されたセンサーのデータをグラフやチャートによって見える化し、改善につなげる方法を実習によって体験し、習得します。	IoTエキスパート 藤山道男
IoTだけじゃない!すぐに使えるITツールで現場もバックオフィスも業務改善	現場やオフィスでは、さらなる業務効率化が求められています。IoTだけではなく、様々なITツール(サービス)を使って、すぐに取り組める業務効率化の手法を習得します。(キーワード:IT、IoT、RPA、AI、BI、クラウド)	(株)ハビクロ 中田佳孝
事例紹介:設備の異常をAI活用で判定、生産ライン停止を回避	プレス機の異常をセンサーでモニタリング、AIで異常を判定、生産ライン停止回避を目的とした山本工作所と福岡県工業技術センターの共同研究の取り組みを紹介します。	(株)山本工作所 桑山健太 福岡県工業技術センター 田口智之
市内発 汎用IoTツールHiBiKitを使いこなそう	どのような手順でIoT(進捗管理システムHiBiKit)を活用した現場改善を進めたらよいか、工場におけるモノと情報の流れを図に書き、問題のありかを見える化する手法を、事例と演習によって習得します。	(株)戸畑ターレット工作所 中野貴敏

ロボット編

- ・生産現場における「ロボット」の役割についてより詳しく知りたい
- ・「ロボット」について実際に操作・体験し、学びたい
- ・社内でロボットを扱える人材を育成したい

講義名	内容	講師名
産業用ロボット基礎講座	産業用ロボットの機構やその特徴、制御の構成や機能、ロボット言語、使用する上で知っておくべき安全規格等の基礎的な知識を習得します。また、実際にロボットを使用して操作方法、プログラミング方法を習得し、動作させることが出来るようになります。	FAIS 田中雅人 河原畑周策
ロボット活用講座	産業用ロボットを活用した幾つかの用途のシステム事例を通じて、システム化に必要な周辺機器/要素技術の概要が分かります。システムとして統合化(インテグレーション)する際の考え方、進め方等について理解を深めることができます。	オムロン(株) 八谷健 岡崎技研。 岡崎義孝
ロボットビジョン講座	ロボットの知能化に必須となる視覚機能について、基本技術を学ぶと同時に、識別、位置・姿勢検出、検査等の技術を実習を通して習得します。AIを活用した視覚検査も体験できます。	(株)リョーワ 高橋敏
協働ロボット体験講座	協働ロボットについて、安全性の考え方やリスクアセスメント等を学びます。また、実ロボットを使用して位置の直接教示方法やプログラミング方法を習得し、動作させることが出来るようになります。	三明機工(株) 西村祐二
ロボットシミュレータ活用講座	ロボットシミュレータで何ができるのか、どの様に使えるのか、その利点は何かを習得します。動作プログラムを作成し、シミュレーションして確認した後、実ロボットでの動作確認まで、一連の使用方法が習得できます。	(株)安川電機 杉原康治
ロボット・IoT連携体験講座	製造現場におけるIoTとはどのようなものなのか、何ができるのかを習得します。実際に、ロボットやセンサを使ったデータ収集方法やその効果を体験します。	FAIS 河原畑周策

※各カリキュラムの日程や定員等につきましては裏面の申込書もしくはHP(<https://www.ksrp.or.jp/fais/iac/project/iotai.html>)にてご確認ください。

受講者の声



吉川工業ファインテック株式会社
品質保証部 品質保証課 品質保証係
主任技師 藤田 剛克 様

3年程前にFAIS様より北九州の中小企業にIoTを導入し、生産性を高める活動を一緒にやろうというお声がけを頂いたのがきっかけで受講致しました。
当初はプレスのストロークの情報を取るのに安価な出来合いの装置を購入する方向で進めていたのですが、弊社設備には合わないという事でラズパイを用いて独自開発することとなりました。本講習だけでラズパイを自由自在に使いこなせるようになるわけではありませんが(少なくとも私は(笑))、ネットに散らばっている情報を理解する為の基礎的な知識としては十分な内容であったと思います。
おかげさまで、本講習を踏み台にしてラズパイを用いた「プレスストロークの見える化」、「検査装置の稼働状況の見える化」等を実現することができました。
現在はMySQLを用いて社内の生産状態のデータをデータベース化する取り組みを行っており、更なる上を目指して努力しているところです。
皆様も本講習をきっかけに今までできなかったことができるようになる喜びを私達のように体験できることを祈念いたします。

生産性向上スクールの受講とあわせて活用可能な支援・補助金

産業用ロボット導入補助金

公募期間
6/14
~7/21

- 導入支援補助金 導入経費、付帯経費等 …………… 1/2以内、500万円上限
- 導入前検証(FS) 人件費、外注費等 …………… 2/3以内、200万円上限
- 未活用領域実証 人件費、外注費、物品購入費等 …………… 2/3以内、800万円上限



※FS補助金は上記に限らずご相談ください

導入支援補助金:産業イノベーション推進室(ロボット産業担当) TEL:093-582-2905
導入前検証(FS)・未活用領域実証:FAIS(ロボット技術センター) TEL:093-695-3085

導入実績豊富なFAISコーディネータによる無料診断(※要ご相談)

注目!

随時

- 生産現場で問題点の洗い出し
- 生産ラインの自動化提案
- ロボット導入支援センターの見学可能

FAIS(産業用ロボット導入支援センター) TEL:093-695-3676



DX推進補助金(中小企業のDX推進成長支援モデル事業)

公募期間
6/14
~8/6

- DXに関する費用全般が対象
- ECサイト構築、生産管理システム導入
- テレワーク整備、ペーパーレス化等
- 2/3以内、200万円上限

産業イノベーション推進室(ロボット産業担当) TEL:093-582-2905



※一例になります。その他の支援制度・補助金については右記QRコードにてご確認ください。



ロボット・デジタルを活用した市内企業向け支援施策2021▶▶▶